

第3回萩石見空港東京線利用促進プランコンテスト

	プラン名	概要	結果
1	この野郎、おまえらウニが増えすぎて困っとんのじゃ	・参加者に依る、海岸線から20～30メートルくらいの浅い岩場に生息するウニを採取する ・獲ったウニの数を競う ・取り過ぎないように採取時間、採取方法を制限する ・上位入賞者に海産物を商品として出す	
2	アート・イン・レジデンス	芸術制作を行うアーティストを一定期間、その土地に招聘して、地域とも交流しながら、アート作家その結果を個展として発表を目指す事業。（アーティスト・イン・レジデンス）作家がその土地に一定期間滞在しながらの創作が、最大の特徴。町の政策にしても、瞬間的な事業より、長くこの事業展開（制作だけでも3～4ヶ月もあります）でき、事業継続できれば、同町が企画するこの事業で、関係する地域へ、仕事の依頼も出ると予想出来るので、地域への還元も期待できる。（写真撮影、レンタカー、宿泊、教育）	
3	地上の星（マイラー）を萩・石見空港へ・・・ ～プレミアムポイント修行僧への贈りモノ「IW」タッチ～	ANA専属でありANAカレンダーやHPでの使用写真を撮影されているルーク・オザワ氏を招いての航空写真撮影会とトークショーのセット企画	
4	萩・石見でスカイダイビング！「スカイダイビング萩・石見」の設立に向けて	定期便が発着しない時間を有効活用し、スカイダイビング拠点施設を新たに作り、「スカイダイビング体験」を行えるようにする。	
5	たかつがわ☆タカラガワ ～高津川の魅力堪能プラン～	「高津川×○○」で高津川をまるごと楽しもう！ <1年目> 6月…「高津川×螢・刺し網漁・天然アユ」（吉賀町） 11月…「高津川×紅葉・焚き火・川船・川の幸」（吉賀町） <2年目> 8月…「高津川×川遊び」（吉賀町） 11月…1年目に同じ（津和野町） <3年目以降> 上記日程の他に、1月…雪景色とドラム缶風呂&サウナ 3月…春の小川で雑魚釣り 5月…新緑とガサガサ体験などをメインに焚き火、カヌー・SUPポート、川船体験、ロケットストーブ体験、チェアリング、川辺遊びなど実施	優秀賞
6	そうだ！週末益田に行こう～ママを癒す旅・益田ママリトリート～	① ママの利便性向上に特化した萩・石見空港の新サービス提案、協力体制整備 ・東京・石見利用者への滞在中ペーパー無料貸し出し ・3歳以下の子どもを連れて東京・石見利用者に紙おむつとおしりふき等が入った「マミーズバック」プレゼント ・そりの無料貸し出し ・授乳室、ミルク用のお湯、おむつごみ箱の案内強化 ② ママによるママのための旅プラン作成及び発信	最優秀賞
7	ファムトリップでもっとディープな津和野観光を発信	旅行会社を津和野へ招待して、Yu-na推進協議会が提供する津和野体験Yu-naのツアーを実際に体験してもらい、その上で、旅行会社のHPやパンフレットにツアーを掲載、販売してもらう。羽田空港・萩石見空港の往復航空券、Yu-naの体験ツアー、畑迫ほたるの宿（宿泊）をパッケージ販売することで、萩石見空港の継続的な利用を狙う。	
8	萩・石見空港のお膝元、三里ヶ浜エリアの複合施設を「ハブ」としたサ旅＋ワーケーション＋観光等の滞在型プランによる関係・交流人口拡大	三里ヶ浜エリアの集客施設群の一体的な取り組みにより、関東圏から人を誘引する「①マグネット機能」と、誘引した人を空港圏域の地域資源へと繋ぎ波及させる「②ハブ機能」を備えることで、関東圏～空港圏域への継続的な人の流れを創出し、交流人口・関係人口の拡大に寄与する。	
9	メタバースで発見！石見の魅力～おうち旅からリアル旅へ～	「実際に行ってみたくなる」仮想空間づくり 地域に埋もれている貴重な観光スポットや文化財・歴史遺産などを、オンライン上のメタバース（仮想空間）上で閲覧・体験するプラン。オンライン上で、アバター（自分の分身となるキャラクター）を通して、空間上を自由に歩き回ることができる。	
10	真夏の草刈大合戦！～「草」という猛者にあなたは耐えられるか？～（草刈り体験企画）	【「草刈り体験」を地域全体で受け入れ、地域や住民との交流機会を創出する】 ・地域内で活動する組織・団体が連携して首都圏からお越し頂ける「草刈り体験者」を迎える ・各組織・団体が提供可能なノウハウを活かし「学」・「食」・「泊」を通じた体験を提供する	
11	今・ここでしか味わえない！石見フルーツスイーツ	旬のフルーツを使ったスイーツを石見地域のケーキ屋、パン屋、飲食店などで開発。それぞれの商品の開発し、益田駅前商店会の情報サイト『MASUBUZZ』（マスバズ）に掲載し発信。 旬のフルーツなので、『今・ここでしか、味わえない』付加価値をつけ、来益動機に繋げる。 各店舗の売上UP、フルーツPRによる生産者さんの意欲向上、お互いに連携をとり、チーム全体で飛行機の利用促進と益田市の活性化へ注力する。	
12	津和野カレッジ-創発ラボ「高津川流域Co-Workshop」	津和野カレッジ創発ラボ「高津川流域Co-Workshop」の実施 地域課題に向けて、津和野会議で構築したネットワーク等によって、①地域ビジョン、②都市・環境、③コミュニティ、④産業創生、⑤医療福祉、⑥食、⑦文化、⑧学び、に関わる専門家を構成し、課題解決に向けた具体的な目標掲げ、その達成に向けて、津和野カレッジ所属の専門家達がリーダー的存在となって、関与する地域住民や必要な分野の専門家、実施に向けて必要な資金やビジネスプランをデザインする経営の専門家や投資者等を加えたプロジェクトユニット群を編成。	